

館報

平野



発行所 平野地区公民館
☎ 8-2441

編集 平野地区公民館
館長 青木 自助

発行日 昭和59年5月25日



ピッカピッカの園児バス 地区内をはしる

今春五月、平野児童館にピッカく
の園児バスがお見えになり、勢いよく
およぐ鯉のぼりを見ながら地区内を軽
快に走っています。

新しくなった園児バスには、今年
から入園したピッカくの児童もニコ
ニコ顔で乗っておられます。

今年は雪解けが遅く、地区内の農作
業にも後遺症が残ったようです。

公民館の活動、地域づくり活動には、
くれぐれも後遺症のないように、心
のふれあいを大切にしていきましょう。
ピッカピッカのバスのように!!

もくじ

今年の公民館事業計画	2
各種団体紹介	3
平小体育館使用心得について	4
公民館使用について	4

あいさつは互いに心を開らくカギである

住民主導型公民館へ

館長 青木 自動

基本的には、従来と何ら異なる処はありません。公民館の役割は、一、生涯学習の推進、

- 二、地域づくりの推進、
- 三、地域文化活動の助長、

づくりをめざして

公民館の活動は住民主体を基本とする。生涯学習も地域づくりも地域住民が主体であります。住民主体の自己学習、相互学習に協力し、自治意識、自治活動を助長するのが公民

振興目標

住民の手による活力ある公民館活動をめざす

昭和59年度平野地区公民館
市の社会教育の振興目標を踏まえ、地域住民主導による公民館事業、及び運営のあり方をさぐり、地域の特色を十分に活用し、より効果的な生涯学習の推進、充実をはかる。
地域づくりのために、どうすべきかを、自問しながら、各年代層にわたる生涯学習の開設、生涯スポーツの推進、地域文化の振興を通して、明るく住みよい地域づくりをめざし、地区民総力の結集をはかる。

重点方針

生涯学習の充実を図るために、

主な事業

年間	花いっぱい、クリーン運動
6.24	分館対抗ソフトボール大会
8.16	盆踊り大会
9.9	地区民大運動会
9.	老人ゲートボール大会
11.3・4	文化祭
11.18	分館対抗卓球大会
1.	新春放談会
1.27	バレーボール大会

各生涯時期に対応できる講座の開設、特に成人教育の充実をはかる。
各団体を住民との連携を密にし事業の推進をはかる。
地域づくりの推進をはかるために、各分館を拠点としての活動を分館と共催で進める。
地域づくりの中心となる人づくりのために、人材養成講座等の開設をはかる。
各種スポーツ活動、大会等を通して生涯スポーツの日常化をはかる。
地域文化事業推進を通して、地区民総参加の文化の創造と振興をはかる。
市の象徴「水と緑と花」を生かす花いっぱい運動やクリーン運動をすすめ、地域環境の浄化につとめる。

公民館役職名

運営審議会委員	内谷 亮
社会教育推進員	浦生 正幸
社会体育推進員	那須 清志
青少年育成推進員	青木 茂彦
市体育指導員	大場 新司
地区公民館	高橋 敏夫
館長	青木 自動
主事	後藤 幸蔵
副主事	高村 仁太郎
管理人	鈴木 則美
菊池 つね子	

分館役員名

分館名	分館長	主事
子坂	小笠原栄吉	鈴木 芳昭
木口	片倉権三郎	菊地 伸光
宮地	片倉 昭一	鈴木 啓次
桜町	青木 五郎	佐藤 伸一
北向	渡部 喜一	佐藤 孝
浦原	佐藤 秋男	目黒 辰雄
大久保	今野 俊雄	鈴木伊勢雄
館	小笠原栄一	今野 順一
善並	桐生 修二	高橋 栄一
谷地寺	鈴木 君夫	大場 祐治
石塚	町田 英次	坂 信一
川窪	鈴木 憲一	後藤 幸蔵
八雲	小関 勘一	小関 小市

(敬称略)

平野地区地区長

地区名	地区長名
小坂	小笠原新作
舎子	新野 満雄
如来堂	小笠原幸吉
木口	青木 良吉
宮地	四釜 栄一
中里	青木 善一
桜町	永野 隆
北向	菊地 栄三
浦原	四釜 栄一
館	那須 健一
善並	島貫 健三
伊勢堂	本石 貞蔵
なた柄	今野 吉太郎
大久保	藤川 利雄
長渡	渡部 市太郎
石塚	町田 定
谷地寺	大場 真作
川窪	船山 辰雄
大屋敷	小関 幸雄
館野	小関 清作
梅津	源 栄

(敬称略) ◎会長 ○副会長

平野地区婦人会並農協婦人部役員

婦人会長	赤間 千恵
副会長	布施 よし子
婦人部	小笠原 美知子
支部長	布施 よし子
副支部長	青木 みつえ
婦人会婦人部・庶務会計	小関 美津江
監事	青木 初代
衣裳係	川村 よし子
	今野 カネ子
	菊池 つね子

平野地区青年団

団長	高橋 敏浩
副団長	佐藤 了一
事務局長	嶋貫 和子
事務局次長	小笠原 正之
事務局長	佐藤 吉宣

平野地区老人クラブ連絡協議会

会長	那須 貞之
上平山長寿会	橋本 英太
桜町寿会	土屋 悦雄
大久保高砂会	那須 貞之
川窪百才会	後藤 伊蔵
八雲寿会	色摩 正男

明るく住みよい地域

館の事業活動である。学習と実践に当っては、公民館の生涯学習は住民の生活課題、地域課題をふまえて、学習と実践を一体化して推進されることが望ましくとされています。

公民館体制と施設については、性格上分館は学習社会の基本母体を形成するとともに、地域連体自治振興の拠点となることとあります。

地区館は、地域づくりセンターの中核となり、住民の生涯学習を的確に推進し、地域文化の振興・生活課題の解決、更に地域づくりに対応することが必要です。



若妻部

部長 副部長 会計

- (本部) 梅津 悦 那須こと 布施和子 (子坂支部)
- 菊地町子 小笠原裕子 (桜町支部)
- 蒲生信子 佐藤ヨシ 蒲生富士子 (大久保支部)
- 今野ちよ 青木和子 小笠原節子 (川窪支部)
- 船山ミチ子 小関あや子 嶋貫ケイ子 (八雲支部)
- 梅津 悦 渡部志江 渡部幸子

平野地区子供会育成会 連絡協議会

上平山	新野 憲宏
宮地	佐藤 仁
桜町	○新野 清一
浦原	川村 鉄夫
北向	金田 和吉
館	今野 順一
伊勢堂	鈴木伊勢雄
善並	平井 健一
谷地寺	高田 政司
川窪	小関 栄吉
大久保	那須 幸栄
八雲	○小関 卓弥

◎会長 ○副会長

平小体育館使用心得について

新しく建てられた平野小学校体育館を使用するにあたり、左記のような手続き並びに注意が必要です。御理解の上、御利用下さるようお願い致します。

一、手順

- ①小学校より「教育施設使用願」をもらい記入の上許可を得る。
- ②当日「鍵と日誌」を借りる。
- ③翌朝、日誌に報告書と鍵をかえす。

二、開放される施設及び時間

4月～9月 PM7時半～9時半

10月～3月 PM7時～9時

三、使用上の注意

- (1)体育館及びその施設に接続する便所、水呑場以外使用しないこと。
 - (2)タバコ以外の火気は使用しないこと。タバコのすいからは、全部持ちかえること。
 - (3)体育館ではバスケット、バレー、跳繩以外使用しないこと。
 - (4)施設設備を破損した場合、学長に申し出て、修理、弁償する。
 - (5)使用後は清掃し、安全を確認し施錠して帰ること。
- 以上、わからない点は、小学校へ、問い合わせください。

登録団体

- ストリム平野
- 平野バレークラブ
- 長井バスケットクラブ
- 平野青年団バレー
- 長井南中バスケット

バレー

公民館使用についての協力とお願い

- 一、会場借用について当日は受け付けておりませんので十分注意して下さい。
- 二、タバコの吸いがらは絶対ゴミ袋に入れないようお願いします。
- 三、飲食をともなう場合は指定されたゴミ箱に入れて下さい。
- 四、ご使用後は玄関正面にある申込書に必ず記入して下さい。
- 五、日曜、祝日の五時以降の貸出しは行っておりません。
- 六、第三火曜日は休館です。貸出しは行いません。
- 七、終了時間の厳守をお願いします。
- 八、夜の使用の際には終了後に管理人に連絡してから帰っていただくようお願い致します。

管理人 菊池つね子

☎ 417037

蜂谷さん

「ご苦労さまでした」

昭和五十七年度より二年間にわたり、蜂谷主事には平野地区民のため、生涯教育・生涯スポーツ事業並びに、文化振興事業にと御尽力を賜わり誠にありがとうございました。

皆様すでに御承知のように今年度より公民館が住民主導型運営となり、蜂谷主事さんは市役所に戻られ、選挙管理委員会事務局です。二年間本当に御苦労様でした。

地区のみなさん

よろしく!

四月より地区公民館へ、蜂谷さんに変わり、後藤幸蔵(川窪)さんが主事として来られました。よろしく、お願いします。

あとかき

つい最近まで残った雪も、ようやく消えたと思っていたのに、田んぼは、もう青一面となつて、いよいよ活動の期を迎えました。公民館では地区民一人一人のふれあいを大切にしながら、各種事業に頑張っていきたいと思っております。のでよろしくご協力お願い致します。